

令和2年度 播磨農業高等学校 郷土伝統文化継承クラブ

【部員】3名

2年農業経営科 3名（女子）

【練習日】 毎週月・水・木曜日

【部員よりメッセージ】

江戸時代、加西市北条町東高室で歌舞伎の座が起きました。そして、文化文政のころには数多くの座が存在する最盛期をむかえ、高室歌舞伎と称されるようになりました。その後、明治大正と長く受け継がれてきましたが、昭和に入り急激に衰えました。そのとき、播州一円に点在していた座を取りまとめ、播州歌舞伎と統一名で呼ぶようになりました。

この郷土の誇りともいえるべき無形文化財を末永く守り続けるため、播州歌舞伎発祥の地に建つ播磨農業高等学校が、1984（昭和59）年に「郷土伝統文化推進校」の指定を受けました。その後、1990（平成2）年には、学校敷地内に「歌舞伎舞台棟」を建てていただきました。そして現在、私たちは日々練習に励み、公演を重ね、播州歌舞伎を広く知っていただくための活動を行っています。

日頃は、卒業生である先輩のご指導のもと演技技術の習得に努め、公演の際は、播州歌舞伎の一座で活躍されていた元役者の方にお越しいただいて、練習の成果を発表しています。貴重な文化を継承し、未来に伝えていくため、一緒に活動してくれる部員を募集しています。

